

日本労働年鑑 1951年版(第23集)
The Labour Year Book of Japan 1951

第二部 労働運動

第二編 労働組合運動

第七章 主要な労働組合の現状

全国生命保険従業員組合連合会

全国生命保険従業員組合連合会(全生保)
(National Federation of Life Insurance Employees Unions)

◇結成 一九四六年六月四日

◇所在地 東京都千代田区有楽町生命保険協会内 丸の内 (23)一一〇五一九

◇加盟上級機関 全金融

◇組織(労働省調)

[加盟組合名]	[組合員数]
生命保険協会	五〇
日本生命	六、一〇六
日新生命	六五五
平和生命	一、七〇〇
東邦生命	—
千代田生命	九七九
中央生命	二、四六四
太陽生命	一一五
大正生命	四〇
第一生命	三、四〇〇
大同生命	六一三
第百生命	五二一
大和生命	四〇〇
富国生命	一、二八七
国民生命	一一七
朝日生命	三四三
協栄生命	一二七
明治生命	三、九三四
光生命	一、二〇〇
計	二五、五五一

◇役員

中央執行委員長 竹内八太郎(明治)

副中央執行委員長 金山敏(太陽)

同 宮地力造(第一)

書記長 山本悠夫(第百)

◇機関紙「全生保」タブロイド版四ページ 月刊

◇全生保民同は金山前委員長が中心となり、第四回定期大会(四九年六月二八、九日)に於て産別脱退動議を提出したが否決された(しかし、同年一二月の第五回大会で産別脱退を決定した)他方、全銀連、損保従連等とともに全金融を組織し、金融機関参加労組の戦線統一につとめている。

日本労働年鑑 第23集／1951年版

発行 1951年1月1日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

2000年2月15日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1951年版(第23集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)
